

安芸太田町らしい教育のあい方懇話会

# 安芸太田町のご紹介

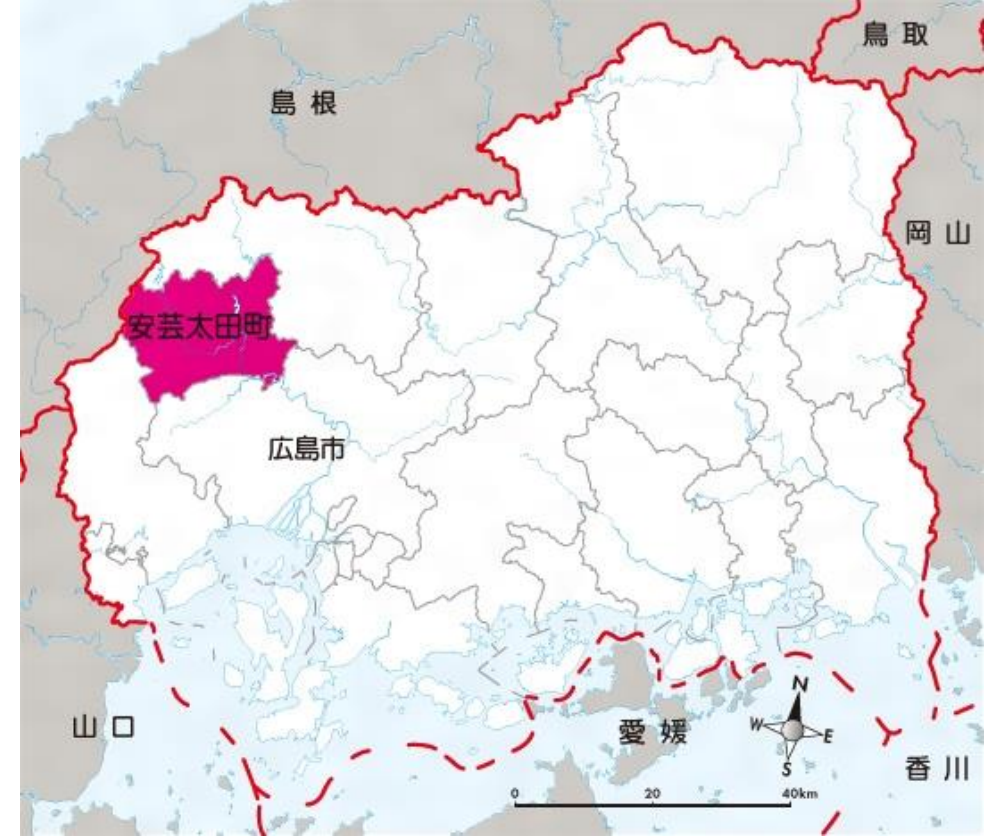
令和4年7月29日

安芸太田町長 橋本博明

# ○安芸太田町の概要

安芸太田町は、広島市の北西に位置し、平成16年に戸河内町、加計町、筒賀村が合併してできました。

太田川の源流域にあり、地域の大部分が森林で、恐羅漢山や三段峡をはじめ、美しい山容を誇る西中国国定公園など豊かな自然環境に恵まれた地域です。



## ●町の概要

- ・人口 5740人（令和2年10月現在（国勢調査）：県内最少）
- ・高齢化率 52.1%（県内で最高：全国26位）
- ・面積 341.89 k m<sup>2</sup>（森林面積が9割：県内最低の人口密度）
- ・町の予算 76億3100万円（令和4年度：県内最小）
- ・財政力指数 0.2（県内最低）
- ・町内総生産 197億円（主要産業は医療・介護・建設と公共に依存）

# ○本町の特徴：豊かな自然①

○広島市に流れる一級河川太田川の源流域

- ・流域150万人の生活を支える川
- ・中世以降「たたら」が盛んであり、砂鉄採取の関係で大量の土砂が流れ出し広島デルタを形成

⇒**広島之母なる川「太田川」**

(⇒**水道事業の単独経営を選択**)

- ・特別名勝「三段峡」をはじめ、龍頭峡や深山峡といった峡谷美や、温井ダムなどの水に関する観光スポットが点在



太田川と広島デルタ



温井ダム

# ○本町の特徴：豊かな自然②

○広島県最高峰「恐羅漢山」、草原の山「深入山」など、山の観光スポットも豊富（西中国国定公園）

⇒特に紅葉の季節は多くの観光客で賑わう  
（⇒風力発電施設の受け入れを拒否）

## ○広がる里山の風景

- ・急峻な地形を開発した棚田が発達。棚田百選にも選ばれ、アメリカのCNNで日本で最も美しい場所36選で紹介された「井仁の棚田」など、懐かしい田園風景が広がる。



井仁の棚田

# ○本町の特徴：観光①

○自然を活かした産業振興⇒観光

## ●昔ながらの観光の定番

- ・春の登山
- ・夏の溪流釣り
- ・秋の紅葉狩り、ハイキング
- ・冬のスキー

⇒アウトドアブームの到来により、

キャンプ、トレッキング、森林セラピー、フットパス、SUP、カヤック、ラフティング、シャワークライミング、ウェイクサーフィン等様々な体験型のアクティビティを開発

⇒訪れる方々を心身共に癒すことが地域の役割、  
かつ、それで収入を確保できる地域を目指す。



恐羅漢スノーパーク

# ○本町の特徴：観光②



## ←SUP・カヤック

- ・町内では三段峡入口や温井ダムの湖面が活動地域
- ・昨年度の夏はコロナ禍にも関わらず、キャパを超える利用者にお越しいただきました。
- ・太田川流域全般に拡大可能

## ↓フットパス

- ・何気ない風景が美しい本町の特徴を生かし、歩いて地域を回ってもらう旅。



- ・ガイドが付いて、要所要所で説明を加えながら、地域の歴史や文化も楽しんでもらう。



## ↑シャワークライミング

- ・国定公園内でシャワークライミングができる場所はなかなかありません。

# ○本町の特徴：歴史

## ○安芸の国の北 ⇒ 芸北

- ・古くは木材の供給地として、また中世以降、「たたら」の供給地として、河川による物流を通じて栄えた地域。

## ○加計隅屋（加計家）

- ・江戸時代初期にたたら製鉄業を開始、江戸後期には日本最大級の鉄山師に。
- ・加計家と夏目漱石の関係
- ・安芸十り（①ヤスリ②イカリ③ハリ④クサリ⑤キリ⑥モリ⑦ツリバリ⑧カミソリ⑨ノコギリ⑩ヤリ）  
⇒ **広島モノヅクリ精神の基盤**



# ○本町の特徴：文化・伝統

## ○神楽

- ・ 農耕儀礼の一種。現在の本町の神楽は明治初期に「石見神楽」が伝わったものを源流とし、日本神話を題材に、演劇性・娯楽性を高め、独自の変化を遂げたもの。町内には17の団体があり、地域の秋祭りを中心に演じられる。



神楽

## ○花田植え（田楽）

- ・ 田植唄を歌いながら大勢で田植をする民俗行事。五穀豊穰を願うとともに、厳しい田植え作業への慰安や娯楽的な要素を持つ。



花田植え



# ○本町の最大の課題 → 人口減少・過疎！！

※「過疎」の語源は島根県匹見町（中国地方）由来

●直近1年間で約**170人減少**（年率3.3%は県内1位、全国56位）。昭和30年の23000人をピークに毎年右肩下がりで推移 → **自治組織を維持できず、コミュニティが崩壊している地域も出現**

⇒本町生き残りのためには人口減少に**歯止めをかける必要がある！！**

●ちなみに・・・本町の人口減少の中身

自然動態 ○20 ▲130

社会動態 ○130 ▲190

◎まずは社会動態をプラスに転じる必要がある！

→**町の魅力を高め、転入を増やし、転出を抑える！！**



温井ダム



# 〇人口減少・過疎について

## ◎転出の主な理由（生活全般の環境向上）

- ①就職、転職、転勤→大学卒業後の受け皿
- ②進学 → 高校の魅力化
- ③施設への入所 → 高齢者施設の充実

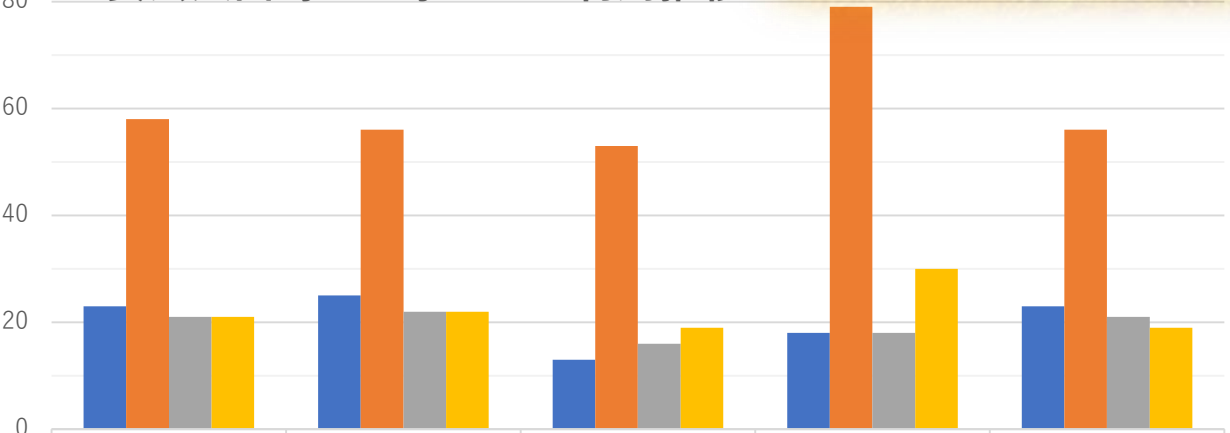
## ◎転入の主な理由

- ①親族、友人がいる
- ②豊かな自然・・・

→住む家がないために、  
希望者全てを受け入れ  
出来ていない！！

## ◎住宅確保が喫緊の課題！

安芸太田町空き家バンク利用推移



	平成29年度	平成30年度	平成31年度(R1)	令和 2年度	令和 3年度
■物件登録数	23	25	13	18	23
■利用希望者数	58	56	53	79	56
■マッチング件数	21	22	16	18	21
■移住人口	21	22	19	30	19

**住んでみて思う田舎の魅力:**

**何気ない風景の素晴らしさ  
誰もが必要とされる社会  
体験ができる社会**

**町長になって思う本町の魅力:  
顔が見える社会**

- ご清聴ありがとうございました。

